

○猪苗代町観光誘客支援金交付要綱

平成二十八年四月二十六日

告示第四十三号

(目的)

第一条 猪苗代町は、東日本大震災及び東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故並びにその風評により甚大な被害を受けている本町観光の復興及び観光誘客を図るため、町内の宿泊施設を対象として旅行商品を販売する会社(以下「事業者」という。)に対し、猪苗代町補助金等の交付等に関する規則(昭和六十年猪苗代町規則第二号。以下「規則」という。)及びこの要綱の定めるところにより、予算の範囲内で支援金を交付する。

(対象事業)

第二条 事業者が支援金の交付を受ける事業(以下「本事業」という。)は、猪苗代町内に宿泊する全ての旅行商品を対象とする。ただし、国立磐梯青少年交流の家の宿泊は対象外とする。

(対象期間)

第三条 本事業は、次の期間の宿泊実績を対象とする。

第一期 六月一日から七月三十一日宿泊分まで

第二期 九月一日から九月三十日宿泊分まで

第三期 十一月一日から十二月二十日宿泊分まで

第四期 翌年一月五日から三月二十日宿泊分まで

(支援金の額)

第四条 支援金の額は、小学生以上の有料宿泊実績一名に対して、次のとおりとする。

一 週末期(金・土曜日及び祝祭日の前日) 五〇〇円

二 平日期(前号以外の日) 一、〇〇〇円

2 同一施設にて二泊以上した場合は初泊分のみ対象とする。ただし、町内の異なる施設を利用して二泊以上した場合は、施設ごとの初泊分を対象とする。

(支援金対象事業者)

第五条 観光庁又は都道府県の旅行業の登録を受けた事業者で本事業に参加申込みをした者とする。

(参加事業者の登録)

第六条 本事業へ参加を希望する事業者は、猪苗代町観光誘客支援金交付事業参加申込書(様式第一号)を五月十六日までに町長に提出しなければならない。

(支援金の交付申請)

第七条 前条の登録を受けた事業者が支援金の交付の申請をしようとするときは、猪苗代町観光誘客支援金交付申請書(様式第二号。以下「交付申請書」という。)を町長に提出しなければならない。

2 申請の受付期間は、第一期が五月十六日から六月三十日まで、第二期が八月一日から八月三十一日まで、第三期が十月一日から十一月三十日まで、第四期分が十二月一日から翌年二月二十八日までとする。

(交付の決定及び通知)

第八条 町長は、前条の規定より交付申請書の提出があった場合は、その内容を審査し、適正と認められるときは交付を決定し、猪苗代町観光誘客支援金交付決定通知書(様式第三号)により速やかに事業者に通知するものとする。

(変更の承認申請)

第九条 支援金の交付の決定を受けた事業者(以下「支援事業者」)は、第七条第一項の規定による交付申請書の記載内容に変更が生じたときは、猪苗代町観光誘客支援金変更(中止)承認申請書(様式第四号)を速やかに町長に提出しなければならない。

(実績報告)

第十条 支援事業者は、一月ごとの実績を猪苗代町観光誘客支援金実績報告書(様式第五号。以下「実績報告書」という。)により翌月十日までに町長に報告しなければならない。なお、三月一日から三月二十日宿泊分は三月三十日までに報告しなければならない。

(支援金の請求)

第十一条 支援事業者は、前条の実績報告書に併せて猪苗代町観光誘客支援金請求書(様式第六号)を町長に提出しなければならない。

(支援金の交付)

第十二条 町長は、前条の規定による請求があった場合は、その内容を審査し適当と認めるときは、支援金を交付する。

2 第九条の規定による変更承認申請をせず、実績額が交付決定額を上回った場合は、交付決定額を上限として支援金を交付する。

(支援金の返還)

第十三条 町長は、次の各号のいずれかに該当するときは、交付決定した支援金の全部又は一部を取り消すものとする。

- 一 虚偽の申請又はその他不正行為により支援金の交付を受けたとき。
- 二 天変地異を含むあらゆる理由により、本事業の実施要件を満たすことが不可能になったとき。
- 三 その他、町長が相当の理由があると認めたとき。

2 支援金の返還の請求を受けた者は、当該請求額を町長が指定する期限までに返還しなければならない。

(会計帳簿等の整備)

第十四条 支援事業者は、支援金に係る経理について収支の事実を明確にした証明書類を整理し、事業が完了した日の属する会計年度の翌年度から起算して五年間保存しなければならない。

(補則)

第十五条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、町長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成二十八年五月一日から施行する。

様式第 1 号(第 6 条関係)

様式第 1 号 (第 6 条関係)

年 月 日

猪苗代町長

申請者 所在地
会社名
代表者名

印

猪苗代町観光誘客支援金交付事業参加申込書

猪苗代町観光誘客支援金交付事業に参加を希望しますので、下記のとおり参加事業者として申込みします。

なお、参加にあたり、猪苗代町観光誘客支援金交付要綱を理解し、これを順守することを申し添えます。

記

事業者名 (※ 1)	
登録番号	
所在地	〒
電話番号 (※ 2)	
F A X	
担当者	部署名 役職 氏名 メールアドレス

※ 1 事業者名は、登録内容を照合しますので正確な名称で記入願います。

※ 2 電話番号は、閉店後もつながる番号を記入願います。

様式第 2 号(第 7 条関係)

様式第 2 号 (第 7 条関係)

年 月 日

猪苗代町長

申請者 所在地
会社名
代表者名 印

猪苗代町観光誘客支援金交付申請書

猪苗代町観光誘客支援金の交付を受けたいので、猪苗代町補助金等の交付等に関する規則第 4 条第 1 項及び猪苗代町観光誘客支援金交付要綱第 7 条の規定に基づき、下記のとおり支援金の交付を申請します。

記

- 1 申請金額 円
(内訳) @1,000 円× 名、@500 円× 名
- 2 申請対象期間 第 期
- 3 申請人数 名
※募集型企画旅行(団体旅行)、バスツアーなどの場合の申請金額・人数は最少催行人数とする。
- 4 添付書類
(1) 宿泊日、宿泊施設、団体名または宿泊者(代表者)、人数が判るものを A 4 判の任意書式で提出ください。
(2) 募集チラシ(募集型企画旅行(団体旅行)、バスツアーの場合のみ添付)

様式第 3 号(第 8 条関係)

様式第 3 号 (第 8 条関係)

指令第 号
年 月 日

猪苗代町長 印

猪苗代町観光誘客支援金交付決定通知書

年 月 日付けで申請のあった猪苗代町観光誘客支援金について、下記のとおり交付することを決定したので通知します。

記

- 1 交付決定額 円
- 2 交付の条件
猪苗代町観光誘客支援金交付要綱第 1 3 条第 1 項各号の規定に該当する場合は、同条第 2 項の規定に基づき交付した支援金の全部または一部を返還すること。

様式第 4 号(第 9 条関係)

様式第 4 号（第 9 条関係）

年 月 日

猪苗代町長

申請者 所在地
会社名
代表者名 印

猪苗代町観光誘客支援金変更（中止）承認申請書

年 月 日付け、猪苗代町指令第 号で交付決定のあった事業について、下記のとおり変更（中止）したいので申請します。

記

- 1 対象期間 第 期
- 2 当初申請金額

円 (@1,000 円× 名、@500 円× 名)

変更申請金額

円 (@1,000 円× 名、@500 円× 名)

合 計

円 (@1,000 円× 名、@500 円× 名)
- 3 変更（中止）の理由

様式第 5 号(第 10 条関係)

様式第 5 号（第 1 0 条関係）

年 月 日

猪苗代町長

申請者 所在地
会社名
代表者名 印

猪苗代町観光誘客支援金実績報告書

猪苗代町観光誘客支援金交付要綱第 1 0 条に基づき、下記のとおり実績を報告します。

記

- 1 交付決定年月日、指令番号
年 月 日、猪苗代町指令第 号
- 2 対象期間、対象月
第 期、 年 月分
- 3 実績人数 名
- 4 交付決定額及び実施額
交付決定額 円（@1,000 円× 名、@500 円× 名）
実 績 額 円（@1,000 円× 名、@500 円× 名）
- 5 添付書類 猪苗代町観光誘客支援金実績人数報告書（兼宿泊証明書）

猪苗代町観光誘客支援金実績人数報告書（兼宿泊証明書）

記

宿泊施設名

年 月宿泊実績（証明）分

宿泊年月日	団体名又は代表者	有料宿泊人数
合　計		

※次の事項は、町が各宿泊施設に確認し宿泊証明を受けます。

年 月 日

宿泊施設名

代表者名	印
------	---

様式第 6 号(第 11 条関係)

様式第 6 号（第 1 1 条関係）

年 月 日

猪苗代町長

申請者 所 在 地

会 社 名

代表者名

印

猪苗代町観光誘客支援金請求書

年 月 日付け、猪苗代町指令第 号で決定通知のありました猪苗
代町観光誘客支援金について、下記のとおり請求します。

記

請求金額

円